

事業所における自己評価総括表

事業所名	LITALICOジュニア海老名教室 放課後等デイサービス
事業者向け自己評価表作成日	2025年10月29日（水）
自己評価総括の担当者	柳本・三井・青木・黒田・堀江・狩野・吉原

	実施期間	有効回答数(回答者数)	有効回答数(対象者数)
保護者評価	2025年7月18日(金) - 8月28日(木)	72	76
従業員評価	2025年7月18日(金) - 8月28日(木)	6	9

各評価を受けて事業所内で分析した強みと弱み

事業所の強み（※）だと思われること
※より強化・充実を図ることが期待されること

- ・全体としてのお子さま、親御さまからの満足度は高く評価を
してもらえている数値となっている。
- ・お子さまにとって居心地のいい環境、先生との関係性が良好
であること。
- ・支援計画に沿って、一貫した支援が届けられていること。

事業所の弱み（※）だと思われること
※事業所の課題や改善が必要だと思われること

- ・環境面→お子さまが集中して取り組むことができるように空
調含めて教室内の環境については改善の余地がある。
- ・支援計画の目標について、作成意図やニーズとの照らし合わ
せについて「どちらともいえない」の返答が多かったことか
ら、伝わり方や取り組みについては見直しをしてみたい。
- ・災害、非常時における対応や訓練について行きわたっていな
い。

過去の取り組みや課題の振り返り

工夫していることや意識的に行っている取組等

- ・支援計画について、お子さまにより適したものになるように
時間をかけて細かく作成を行っていると感じている。
- ・個人ごとに関われる時間をなるべくとるように心がけてい
る。
- ・支援計画を基に支援を実施するにあたり、背景・詳細を指導
員用にかみ砕いて理解ができるようになっていたため、支援計
画の意図との齟齬が発生しにくいツールとなっている。
- ・お子さまの進路に関わる情報提供や、一緒に考えながら進め
ていっている。

事業所として考えている課題の要因等

- ・支援計画に沿った支援実施はできているという評価のため、
作成段階でもう一步踏み込んだニーズの聞き取りが必要だと思
われる。
- また、本児・保護者・支援者どこかの思いが強くなりすぎてい
る可能性もある。

さらなる充実と改善への取り組み

さらに充実を図るための取組等

- ・支援計画の作成について、確定前に保護者の方への方向性の
すり合わせをとっていく必要もある。
- ・利用者の方へ必要な進路の選択肢に関する情報を座談会や体
験などを通してお伝えしていけるようにする。

改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等

- ・保護者とのコミュニケーション頻度に差が大きいと感じるた
め、特にお子さまの利用についても安定しない状況の方は定期
的な通所を促しながらコミュニケーションを円滑にできるよ
うにしていける。